

2007 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">アンケート作成法</p>	<p>対象学科・学年 人間社3回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">井上 徹</p>
<p>授業テーマ 正しいアンケートの作り方</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>社会調査に用いるアンケート（質問紙）の作成手法を、実践を通して理解することを目標とする。多くの社会調査で用いられる質問紙法について、まず項目作成における留意点、回答方法の選定などを概説する。さらに受講生それぞれの問題意識に従った質問項目を作成し、試行的に少人数を対象に調査してみる。その結果を踏まえて、調査目的を具体的な質問項目の作成につなぐ方法について考察していく。また質的資料の収集の方法についても特徴を明らかにしていく。</p>		
<p>評価方法</p> <p>出席（30%）＋レポート（70%）</p>		
<p>テキスト</p> <p>心理学マニュアル質問紙法</p>	<p>著者 鎌原雅彦他</p>	<p>出版社 北大路書房</p>
<p>参考書</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 質問紙法による人の理解（1） 質問紙法の歴史 2. 質問紙法による人の理解（2） 社会調査における質問紙法の特徴 3. 質問紙法の基礎（1） 項目作成の手續きと留意事項 4. 質問紙法の基礎（2） 回答方法の選定 5. 質問紙法の基礎（3） フェースシートの作成、倫理的問題 6. 質問紙法の実例（1） 社会調査における例 7. 質問紙法の実例（2） 心理尺度作成における例 8. 量的資料収集のための質問紙作成（1） 基本的手順の説明 9. 量的資料収集のための質問紙作成（2） 質問項目の作成 Wording 10. 量的資料収集のための質問紙作成（3） 作成実習 11. 量的資料収集のための質問紙作成（4） 調査結果の分析 統計処理 12. 質的資料収集のための質問紙作成（1） 自由記述法の説明 13. 質的資料収集のための質問紙作成（2） 調査結果の分析1 コーディング 14. 質的資料収集のための質問紙作成（3） 調査結果の分析2 解釈 15. 質問紙法についてのまとめ 		